

技術概要書（様式）

※別紙2

出展技術の分類	安全・防災 インフラDX 維持管理 環境 コスト 品質 （該当分類に○を付記）		
技術名称	まちづくりの夢・アイデアの紹介	担当部署	広報委員会・夢アイデア企画部会
NETIS登録番号		担当者	原田健彦・鷹羽誠
社名等	建設コンサルタンツ協会九州支部	電話番号	092-434-4340 (担当者会社092-411-6209)
技術の概要	1. 技術開発の背景及び契機		
	<p>専門技術者集団の社会貢献事業として、一般の方が日頃考えておられる「まちづくり・地域づくりへの夢・アイデア」を集め、その実現を支援し、地域・まちを元気付けるために開始したものである。第1回は2003年、これまで約1,038編のアイデアが寄せられている。2005年からは、応募者の交流を目指す「夢・アイデア交流会」や「調査団派遣事業」等も開始している。また、2008年より、夢アイデアに基づいた実現化プロジェクトとして「九州郷づくり共助ネットワーク研究会活動」による高齢化集落支援、2009年より「島原半島ヤギ・羊ECOプロジェクト」による公有地等の除草も開始している。</p>		
	2. 技術の内容		
	<p>①夢・アイデアの募集と表彰: 本事業の核であり、文章、イラスト等様式は自由で応募して頂いている。2008年からは電話等で応募者をサポートする体制も開始。学識者等で構成される審査委員会で作品を審査。最優秀賞、優秀賞、優良賞を選定、表彰している。今年もアイデア募集中。 ②夢・アイデア交流会: 発案者にプレゼンテーションを行ってもらい、その場に、一般の方、他の発案者、関係者が一同に会し、夢・アイデアに関する交流・発展の場の形成を目指している。 ③実現化プロジェクト実行: 寄せられた多くの夢アイデアの中から、現在、「九州郷づくり共助ネットワーク研究会活動」、「島原半島ヤギ・羊ECOプロジェクト」、「ダレトモストリート」や「思い出NAVI」を開始している。</p>		
	3. 技術の効果		
<p>2006年の本事業へ寄せられた「人口が減る時代のまちのかたち」のアイデアに基づき、2008年に「九州郷づくり共助ネットワーク研究会」を発足させ、「柴北川を愛する会との協働」による中山間地域への支援活動を実現させた。また、2008年の「ヤギ・羊ECO大作戦から見てきたもの」に基づき「NPO法人島原半島ヤギ・羊ECOプロジェクト協議会」を発足させ、小型家畜を用いた除草モデルを各地で開始している。その他学生による地域づくり活動を積極的に支援しつつ、社会貢献性の高いプロジェクトを立ち上げ、アイデアの実現化に取り組んでいる。これらにより、より直接的に建設技術者のシーズと社会のニーズのマッチングの実現が進行中である。</p>			
4. 技術の適用範囲			
<p>まちづくりと題しているが、まちづくりの他、河川、道路、鉄道、公園等の様々な施設に対し、リニューアル、維持、活用に関するもの、また、子育て支援、暮らし方改善等のソフト面のアイデア策も多く、社会資本整備における様々なヒントが幅広く活用できる。同協会は、これらの作品概要集等を「夢アイデアBOOK」として製本しており、協会HPを通じての閲覧、事務局問い合わせにより入手することができる。また、入賞作品等は、支部のホームページでも紹介している。さらに、実現化プロジェクトでの経験は、今後の建設技術者や業界を志す学生の人材育成にも繋がっている。</p>			
5. 活用実績			
<p>国の機関1件（九州1件、九州以外0件）雲仙復興事務所 自治体 5件（九州5件、九州以外0件）長崎県、西米良村、豊後大野市、福岡市、平戸市 民間 3件（九州3件、九州以外0件）長崎市、福岡市(曲淵)、福岡市唐人町 夢アイデアの主な活用実績は、上記9件であり、年々増加している。 主な実績として、①ヤギ・羊ECOプロジェクト: 自治体を中心とした公有地、メガソーラー、都市公園、竹林等の除草、②共助研: 豊後大野市長谷集落、雲仙市奥雲仙を対象とした地域づくり支援、③九州まちづくりネットワーク: 西米良村を中心とした地域づくり</p>			



代表的な実現化プロジェクト

島原半島ヤギ・羊ECOproject

主催団体：島原半島ヤギ・羊ECOプロジェクト協議会

(H27年7月からNPO法人化)

対象作品：ヤギ・羊ECO大作戦から見てきたもの

第6回作品(平成22年)

Before(除草前)



After(除草後)



ヒツジの毛刈りイベント

大きくなったヒツジは...

予算縮減で除草等の管理が困難となっている公有地において、年間を通じてヒツジ除草を実施すべく、めん羊の安定的確保のための繁殖体制を構築し、除草体制の確保、食肉販売を主とした事業モデルを構築中です。